

図書館だより 11月号

2018年 昭和学院中学・高校図書館



校内読書週間始まる！

11/5(月)～24(土)



2018年度 標語

「ホッと一息 本と一息」

読書週間ポスターコンクール

投票期間：11月5日(月)～24(土)

結果発表：11/27(火) 場所：2階・第1ライブラリー、昼休み

気に入ったポスターにあなたの一票をいれて下さい！

投票1位に選ばれたポスター制作者には素敵な賞品が届きます。

「教科の先生方から生徒に おすすめの本」の展示

教科の先生方からのおすすめ本を手にとってみませんか？
今年も面白い本をたくさん紹介していただきました。



DVD 鑑賞会： 期間 11/12(月)～22(木)

読書週間中の昼休みと放課後、図書館で、DVD 鑑賞会を実施します。作品に関連する本の紹介も行います。友だちも誘ってぜひきてください。自由参加です。

場 所： 第1ライブラリー

開催時間： 昼休み 12:45～（短時間のもの）

放課後 16:00～（長編のもの）

※放映予定表は、図書館の入り口に掲示しますので見に来てください。

教科の先生方お薦め本紹介！

一部紹介
します！

書 名	著者名	分 類
おとなになるってどんなこと？	吉本 ばなな	914-ヨ
勉強のこと、友だちとのこと、死、そして生きること。若者たちが抱える、人生の根幹に関わる8つの問いに、吉本ばなながやさしく答える。大人も考えさせられる珠玉の言葉が満載。		
ジヴェルニーの食卓	原田 マハ	913-ハ
マティス、ピカソ、ドガ、セザンヌら印象派たちの、葛藤と作品への真摯な姿を描いた4つの物語。新しい美を求め、時代を切り拓いた芸術家の人生が色鮮やかに蘇る。		
ブータン人の幸福論	福永 正明	302-ブ
97%の国民が「幸せ」と答えるブータン。さまざまなブータン人の言葉から、お金がなくとも幸せになれる、ほんのちょっとの工夫と、生き方の智慧を紹介。		
心を動かす音の心理学	齋藤 寛	761-サ
脳を活性化させ、異性を引き寄せ、潜在意識に働きかけて行動を導く。そんな音楽に隠された驚くべき力を、音環境コンサルタントが解き明かす。心理学の視点から考える、「音」との新しい付き合い方。		
虹色のチョーク 働く幸せを実現した町工場の奇跡	小松 成美	589-コ
社員の7割が知的障がい者のチョーク工場「日本理化学工業」が業界トップシェアを成し遂げ、“日本でいちばん大切にしたい会社”と呼ばれる理由とは。家族の宿命と経営者の苦悩、同僚の戸惑いと喜びを描いたノンフィクション。		

